

ツールボックス

断面図ツール

「断面図ツール」は、東西南北以外の任意の断面図・立面図を作成する時に使用します。

任意の場所の立面図を作成する（設定）

ツールボックスの「断面図ツール」をダブルクリックして、設定画面を開きます。



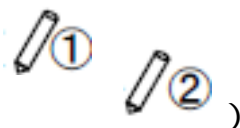
[断面図の設定画面]

- ①レイヤ設定
- ②断面/立面図の ID, 名前
- ③断面/立面図の表示範囲の設定
- ④線の線種・色設定
- ⑤断面/立面図の詳細設定
- ⑥[OK][キャンセル]ボタン

任意の場所の立面図を作成する

1) 任意の場所の断面/立面図を作成するには、まず平面図上に断面線を入力します。

平面図上に断面/立面線を設定します。(

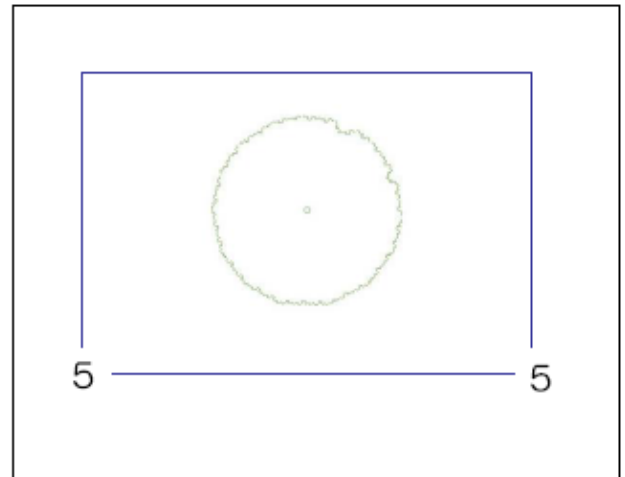
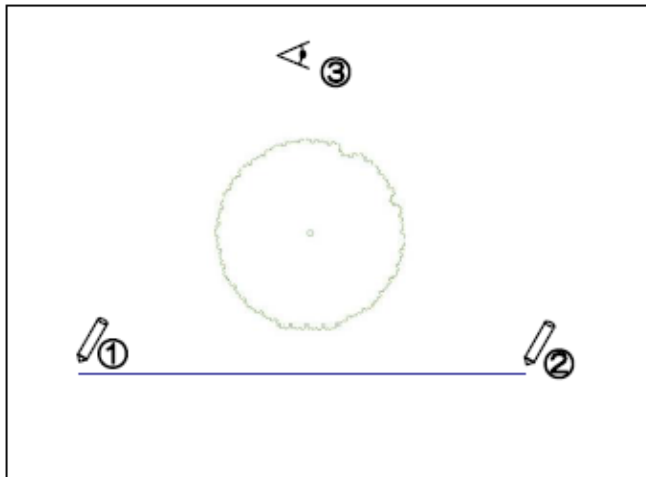


2) 続いて奥行き制限を設定します(

ツールボックス



奥行きの設定が完了すると、断面/立面線が表示されます。



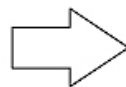
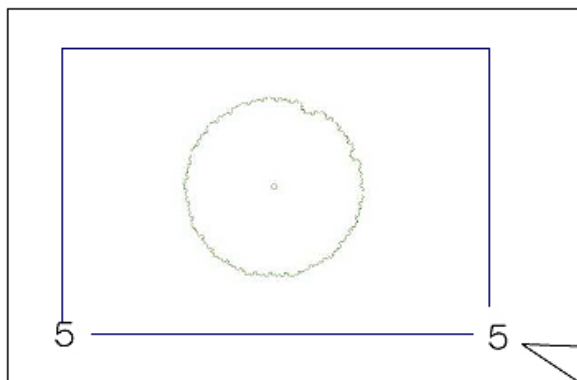
3) で作成した断面線からの断面/立面図を表示させます。

メニューバーの[ウィンドウ]-[ナビゲータ]をクリックすると、画面右側にナビゲータウィンドウが表示されます。

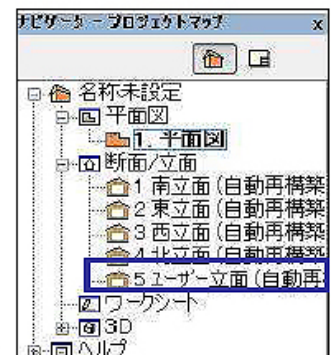
1南立面図から4北立面図はRIKCAD

Ver.5の初期設定になりますので、新しく断面図を作成すると、5から作成されます。

(断面線を作成した際に表示される番号がナビゲータに表示される断面図の番号に対応しています。)



この部分の立面図を見るには5番の立面図を見る必要があります。



4) ナビゲータから表示させる番号の立面図をダブルクリックすると、立面図が表示されます。

ツールボックス



平面図の画面に戻る

平面図の画面に戻るには、ツールバーの[平面図]ボタンをクリックします。
あらためて立面図を表示するには、ナビゲータから表示させる立面図の番号をクリックします。

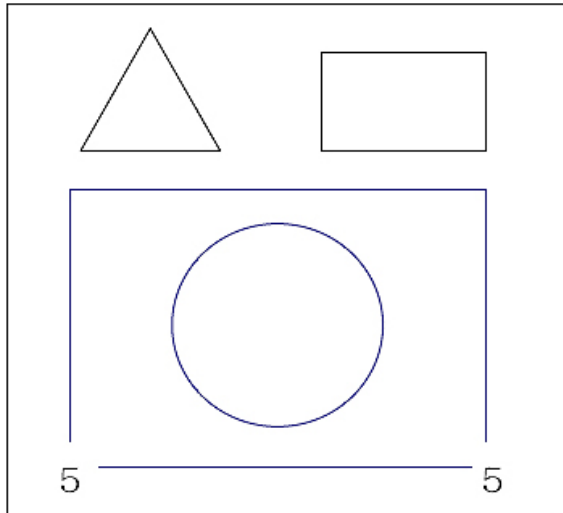


断面/立面図の表示範囲の設定

断面/立面図の表示範囲の設定を行うと、指定した範囲内の要素の断面/立面図を作成できます。

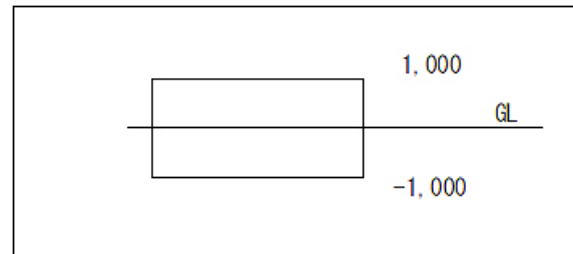
ツールボックス

水平範囲を有限に設定すると範囲内にある要素のみ立面図に表示します。



この場合、○は表示範囲内のため立面図に表示されますが、△と□は表示されません。

垂直範囲を設定すると指定した高さ内にある要素を表示します。



図面上の断面線を削除する

入力した断面線を削除するには、ツールボックスの「矢印ツール」に切り替え、図面上から削除する図面要素を選択し、右クリック [× 削除]をクリックするか、キーボードの[Delete]キーで削除します。



断面線を削除しようとするすると「警告メッセージ」表示されます。これは削除しようとする立面図に直接入力した寸法やテキスト・引出線などが削除されてしまう旨の確認メッセージです。平面図のデータは削除されることはありません。[そのまま削除する]をクリックすると、断面線を削除され、[キャンセル]をクリックすると断面線は削除されずに平面図に戻ります。



初期設定の1南立面図から4北立面図を削除すると、通常の東西南北の立面が表示できなくなりますので、削除しないように注意してください。

ツールボックス

一意的なソリューション ID: #1096

製作者: 亀田

最終更新: 2017-12-20 08:59